



横浜開港資料館

令和8年度特別公開のお知らせ



横浜開港資料館では、横浜開港から明治・大正期を中心とする歴史資料を収集・保存しています。収蔵資料の中核をなすのは、1954年に開始された『横浜市史』編纂事業や当館による資料調査を通じて収集された、横浜の旧家に伝来した古文書・記録類です。そのなかには、小田原北条氏や豊臣秀吉に関する古文書など、戦国時代の横浜周辺の歴史を伝える貴重な資料も含まれています。

本展示では、当館に寄贈・寄託された戦国文書を通して、その内容や魅力を紹介するとともに、郷土横浜の資料の収集・保存に尽力し、当館の設立にも大きく関わった郷土史家たちに焦点を当てます。今日まで受け継がれてきた横浜の歴史資料を後世へ伝えようとした人々の活動もあわせて紹介します。

豊臣秀吉朱印状（天正13年）8月4日【森兵五家文書 No.1】 横浜開港資料館所蔵

令和8年度特別公開

小田原北条氏と豊臣秀吉文書

—館蔵の戦国文書—

2026年9月15日(火)～12月27日(日)

会場：横浜開港資料館 展示室3 開館時間：9:30～17:00(券売・入館は16:30まで)

入館料：一般500円／小・中学生および横浜市内在住の65歳以上の方250円

休館日：月曜日(月曜が祝日または休日の場合は開館し、翌平日に休館)

展示関連講座の申込みは
QRコードから→



展示関連講座①「堤家資料—中世から近代へ—」

講師：西川武臣(横浜開港資料館館長) 日時：9月23日(水・祝)14時～
会場 横浜開港資料館 講堂 参加費：1,000円 定員：50名(先着順)

展示関連講座②「横浜開港資料館収蔵の戦国文書について」

講師：阿諏訪青美(横浜市歴史博物館主任学芸員) 日時：11月7日(土)14時～
会場 横浜開港資料館 講堂 参加費：1,000円 定員：50名(先着順)



横浜開港資料館
YOKOHAMA ARCHIVES OF HISTORY

〒231-0021 横浜市中区日本大通3
Tel. 045-201-2100 Fax. 045-201-2102
<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

